

「教育と福祉の連携に係るアンケート調査」結果報告

(市内小中学校回答)

江別市教育委員会では、市内の小中学校と市内の福祉事業所(江別市自立支援協議会子ども部会登録メンバー)を対象に、令和6年9月2日～9月30日までを実施期間とし、教育と福祉の連携に係るアンケート調査を実施いたしました。

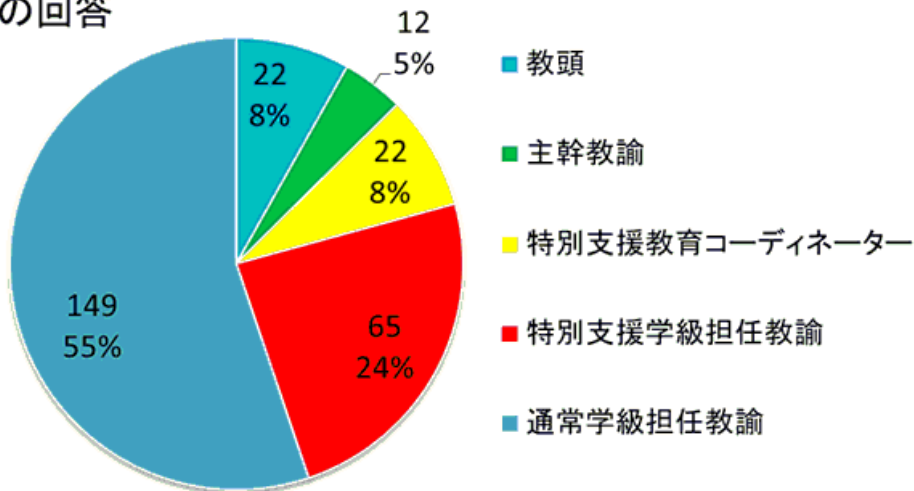
以下のとおり、調査結果を取りまとめましたので、情報提供いたします。

今後、教育と福祉の連携を円滑にするための基礎的な資料として活用を検討していく予定です。

アンケート集計結果(市内小中学校)

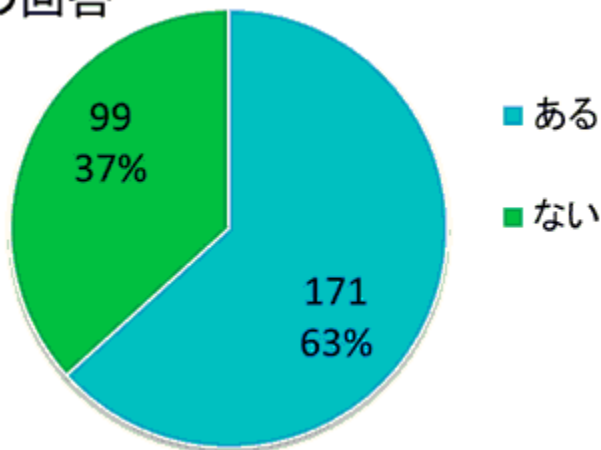
設問1 あなたの職位について教えてください

270件の回答



設問2 福祉事業所(放課後等デイサービス、相談支援事業所、児童発達支援事業所、子ども発達支援センター、移動支援事業所等)から連携や協力の要請を受けたことがありますか？

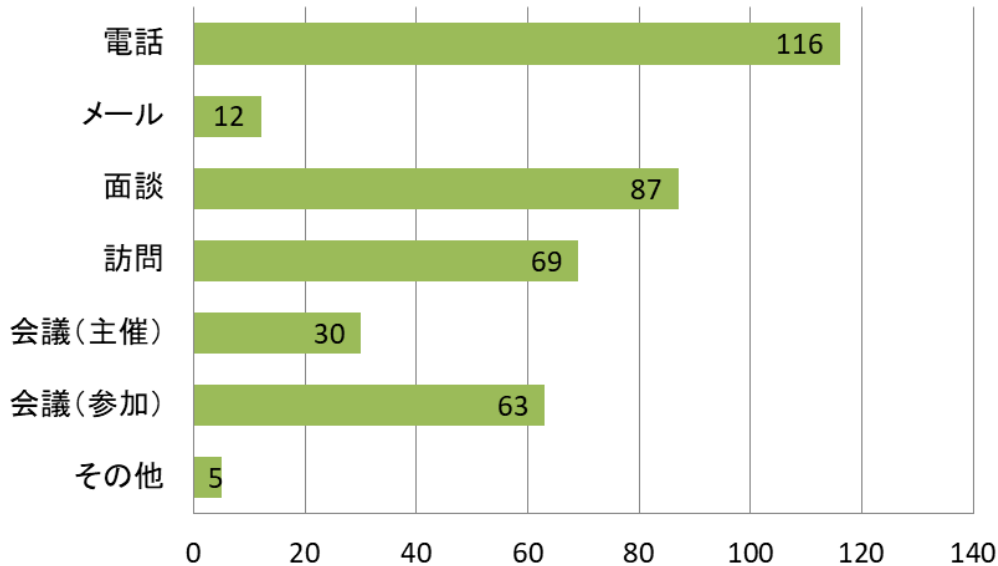
270件の回答



設問3 上記で「ある」を選ばれた方にお聞きします。それはどのような方法ですか？

【複数回答可】

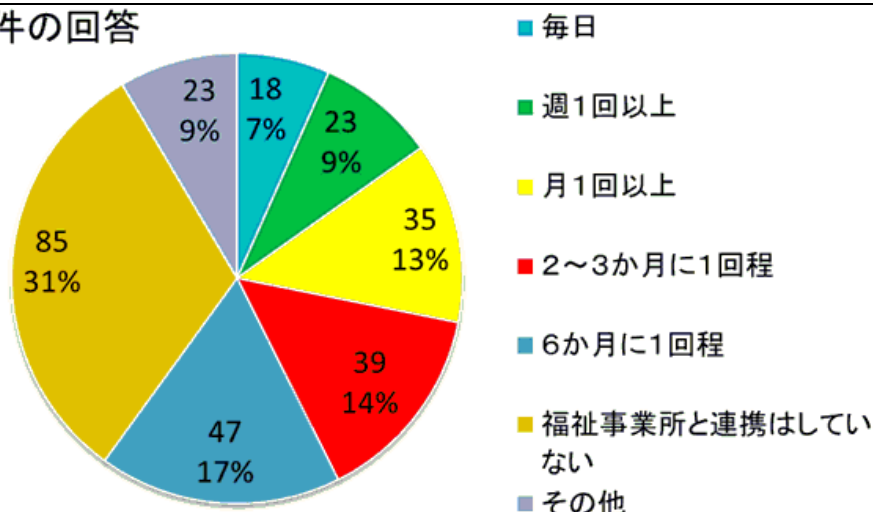
382件の回答



その他 ・文書(指導計画)のやり取り
 ・下校時の引継ぎ

設問4 福祉事業所との連携の頻度を教えてください。

270件の回答

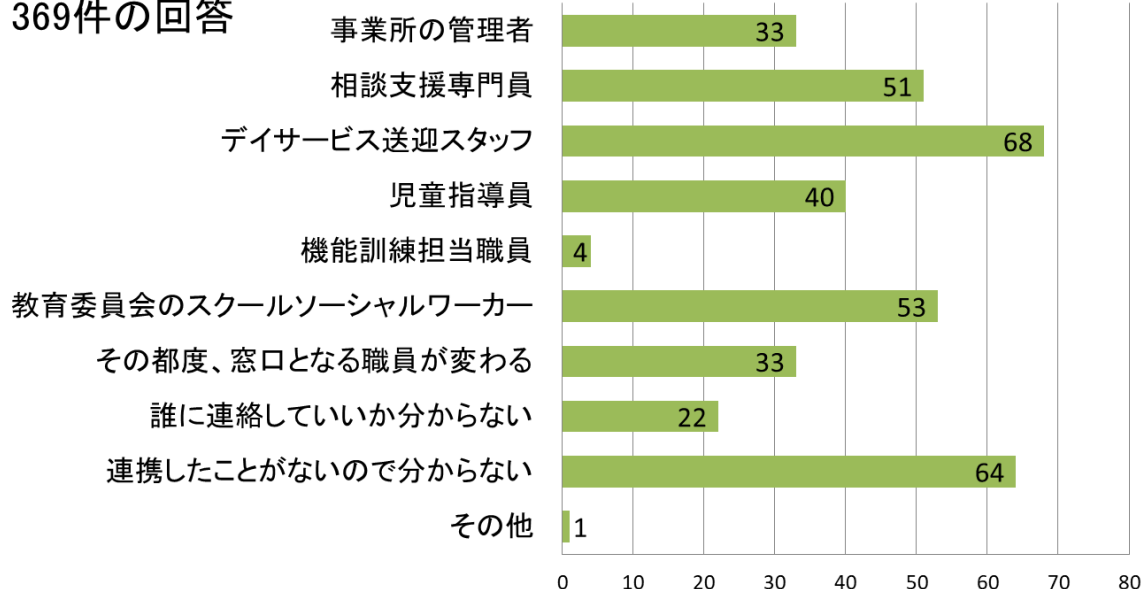


- その他
- ・放課後デイサービス等とは、下校時刻の確認等で連絡を受けることはあるが頻度は少ない
 - ・依頼があった時のみ
 - ・ケースによって異なるので、様子を見ながら行う
 - ・必要に応じて
 - ・過去にしていたが、現在は無い
 - ・年1回
 - ・デイの送迎日
 - ・虐待案件が発生し、教育委員会と行政と関係機関との連携が必要となった時
 - ・不定期(問題が起きた際等)
 - ・過去に1度だけ
 - ・過去に年1回程関係者会議を実施
 - ・数年に1回実施
 - ・事業所からの連絡がきた際に必要に応じて
 - ・事業所によって頻度が異なる
 - ・保護者から、デイサービスや支援事業所作成の児の目標のプリントをもらい目を通して

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

【複数回答可】

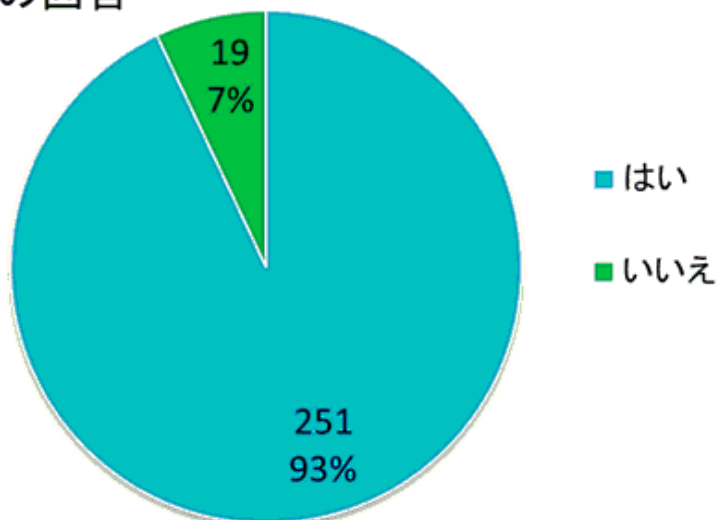
369件の回答



その他 ・保護者

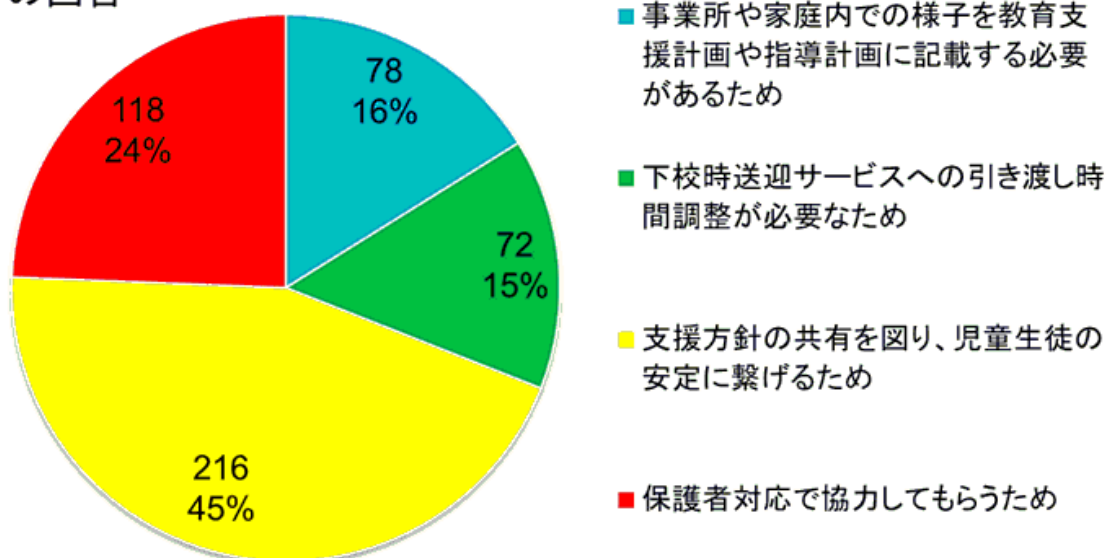
設問6 福祉事業所と連携は必要でしょうか？

270件の回答



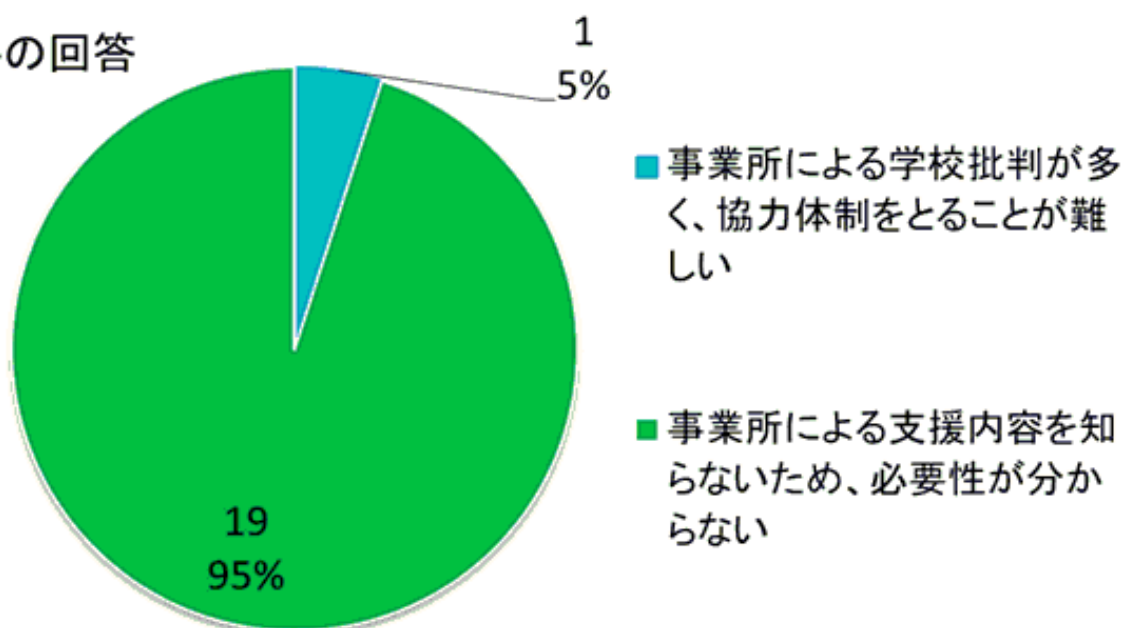
設問7 連携が必要と回答した理由を教えてください。【複数回答可】

484件の回答



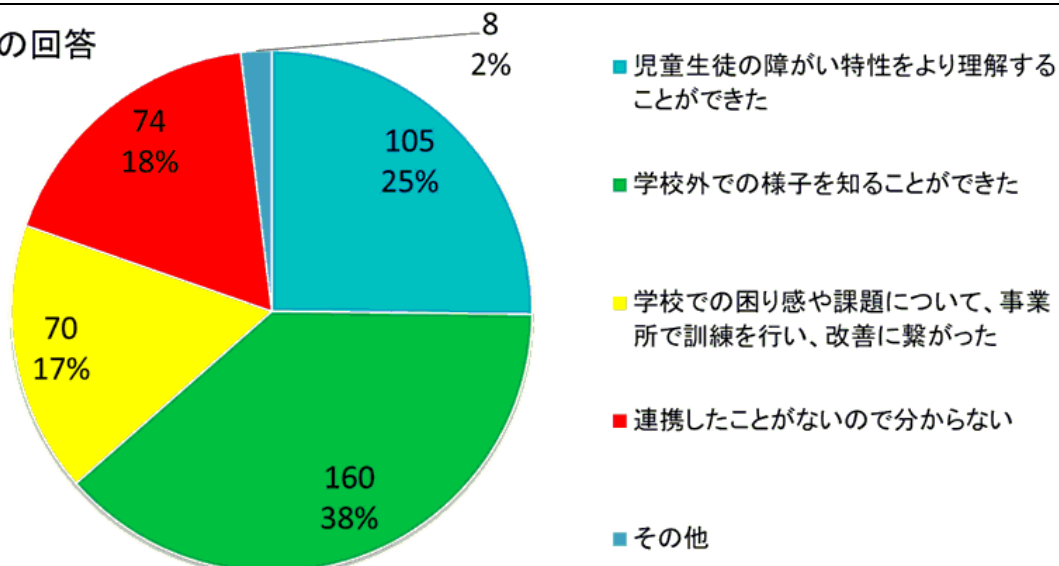
設問8 連携が不要と回答した理由を教えてください。【複数回答可】

20件の回答



設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

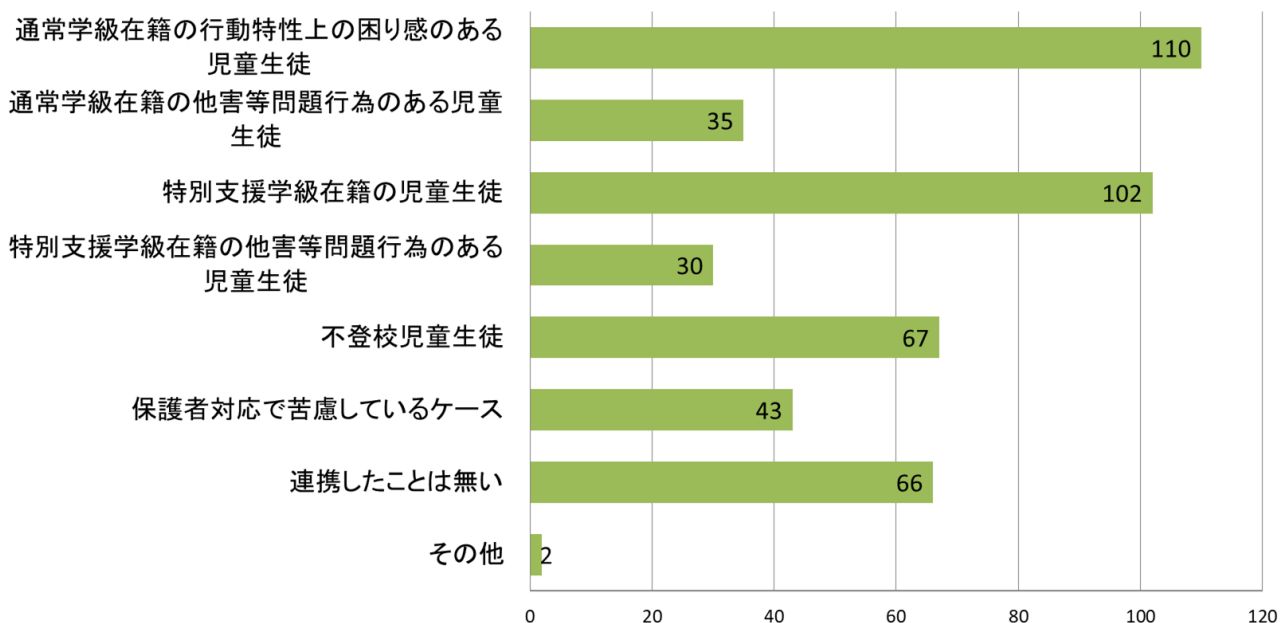
417件の回答



- その他
- ・第三者的な立場で学校と保護者の間に入っていただき、相談や面談がスムーズに進みやすい
 - ・支援学級児童、通常学級でデイ利用している児童の、入学前の引継ぎ依頼がデイから数件あり、情報共有ができた。その後、継続利用する中で保護者、デイ担当職員、担任で教育相談を実施したケースもある。
 - ・保護者対応で統一した対応をとることができた
 - ・多くの人が指導支援にかかわっているので、児童の指導内容や保護者対応について一人で抱え込まなくてよい
 - ・学校外での児童の安全確保が必要な場面で、行政の福祉などと情報共有ができたから
 - ・学校からは、言い辛いことを、事業所のほうから保護者へ伝えてもらい、支援方法を変えることができた
 - ・特になし

設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？【複数回答可】

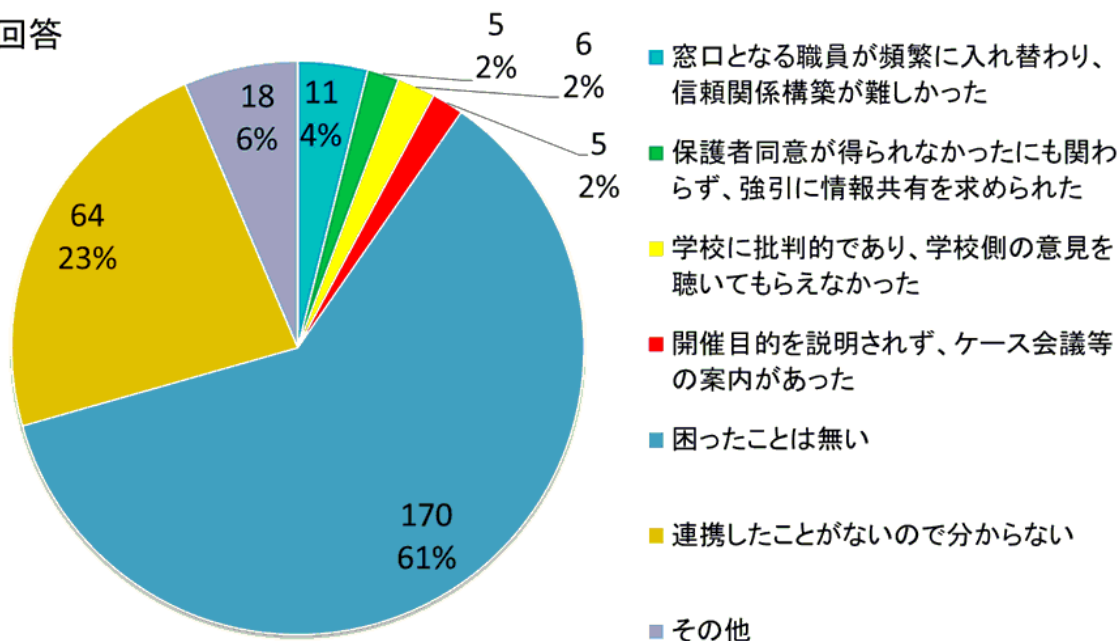
455件の回答



- その他
- ・放課後デイサービスとの下校時刻の確認
 - ・家庭環境が複雑な家庭

設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

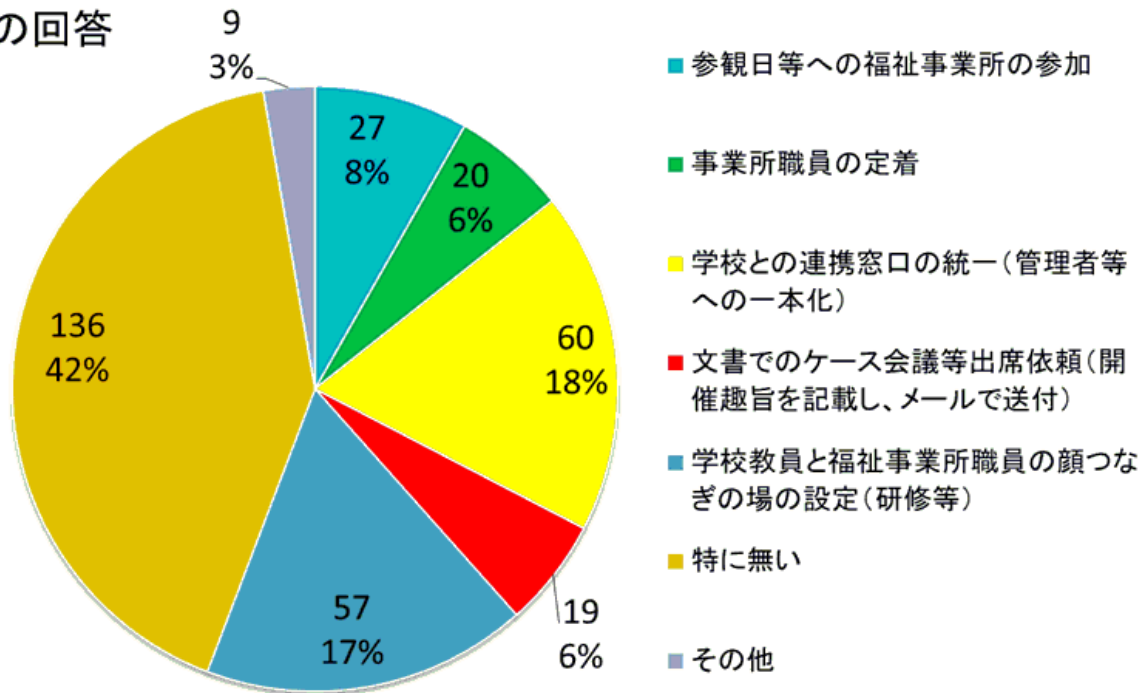
279件の回答



- その他
- ・対応が必要な児童、保護者、家庭が増加しており、学校は様々な事業所や施設と連携を求められる
 - ・時間が圧倒的にない
 - ・毎日のように連携を求められる
 - ・多数の事業所から連携を求められ、その対応に追われる
 - ・送迎時間にこなくて、児童が困っていた
 - ・放課後デイサービスの送迎の際に話をすると齟齬が生まれることがあったので、管理者への連絡としたことがあった
 - ・支援に関する知識等に専門性がなく支援の一貫性や、とらえ方に疑問を感じることもあった
 - ・送迎時刻が守られずに遅くなることもあった
 - ・会議日程を決める際、時間割を2週間前から作るので、早めに連絡をもらいたい
 - ・会議主催がどこになるかで、支援の関わりに差が出る。ケース会議の趣旨に辿り着く前に、時間と労力のみが増え、必要な対応を引き出す前に疲弊してしまう。
 - ・打ち合わせの時間を勤務時間中に確保するのが難しい
 - ・情報共有後の対応が遅く、保護者が不安になっていた
 - ・学校内の様子を、管理職を通していない事業所に公開してよいか迷いがある
 - ・時間がない中で事業所での困り感を共有させられる
 - ・事業所内で情報共有されておらず、連携がとれなかった。会議で説明したことを、事業所の管理者に伝えなおした。
 - ・事業所都合で、頻繁に面談に来るので、必要以上に時間がとられてしまう

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

328件の回答



- その他
- ・学校職員不足。それぞれ打ち合わせや電話、連携会議があり、日程が重なり教育業務ができず、疲弊している
 - ・ケース会議は時間がかかり、時間外対応なので、専門的にやりとりする職ができれば負担が減ると考える
 - ・早めのケース会議日程調整
 - ・教員の事業所見学
 - ・連携の必要性は分かるが、重要度やそれぞれの支援方針が明確化されないと、学校がすべての調整をしていくことになってしまう実態があることも把握してほしい
 - ・多忙状態の解消
 - ・事前に会議内容などの打ち合わせを持つこと

設問 13 連携を意識して、既に取り組んでいることがあれば、教えてください

| | |
|----------------------------|--|
| <p>教頭</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・教頭一人では把握しきれない情報量であるため、特別支援 Co.など学校側も窓口を設定し、日程調整や記録化・情報の共有化・管理などを進めるようにしている。 ・江別市学校一斉公開日の際に、放課後デイサービスの職員が、学校や児童の様子を観に来ている。 ・SSW が中心となり、ケース会議を行っている。 ・デイサービス関係者と情報を交換する場を設定し共有化を図っている。 ・様々な機関の方と情報共有ができるように連絡を取り合うようにしている。 |
| <p>コーディネーター 特別支援教育</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所職員を交えてケース会議を実施している。 ・在学児童がどこの事業所を利用しているか年度当初に把握している。 ・デイさんの情報や協力なしで難しいケースもあるので、SSW を窓口打ち合わせを行っている。 ・連携したいという依頼の主訴を必ず確認している。また、児童が利用している事業所が 2 か所以上となり、連携の依頼があった場合は相談支援も入ってもらってケース会議を開催してもらうようにしている。(卒業後のことも考えて、学校だけで対応しないようにしている) ・積極的に電話などでこちらから連絡し、情報交換や相談を行うようにしている。また、直接会える場合は、個人情報公開の観点から伝えることができる最大限の情報を伝えるようにしている。 ・信頼関係を築けるように努力している。 |

| | |
|-----------------------------|---|
| 特別支援学級担任教諭 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒がデイサービス利用している場合、送迎スタッフと今日の様子や学校外での様子などの引継ぎを行っている。 ・年一回ケース会議を開催し、保護者を含め、他機関等と本人の成長点や課題を確認し、情報共有している。 ・電話で学校での児童の様子を報告。 ・児童の課題について共有し、それぞれができる支援を分担し、成果も共有する。 ・事業所を訪問し指導しているところを観察し、意見交流している。 ・連携のはじめの一步が「対話」だと思うので、こちらから話しかけるようにしている。 ・面談、指導計画の共有、各種検査結果の共有。学校と事業所での相互訪問を実施。 |
| 担任教諭 通常学級 | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の困り感や、どのような考えを持っているか情報共有している。 ・事業所を訪問するほか、下校時に顔を合わせるときは積極的に声をかけるようにしている。 ・保護者の理解が得られるよう、支援の方向性を共有し、連携を心掛けている。 |
| 設問 14 最後に伝えたいこと等、自由にご記載ください | |
| 教頭 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉事業所にはどんな施設があり、どんな事業を進めていて、学校とどんな連携ができる可能性を持っているかなどがほとんどわからない状況です。このことから、福祉事業所との連携を深めようと思うのであれば、まずは、学校が福祉事業所にはどんなものがある、どんな連携が可能かなどについて知ること。そして、学校と福祉事業所をつなぐ役割を担う組織（市教委か？または市の福祉関係の部署か？）が必要かなと感じた。 ・関係機関で協力していくことで、児童理解が深まり、手立てのバリエーションも増えるので、積極的に連携していきたい。 ・学校だけでは看取れないケースが多々ある中、市教委、SSW やデイサービスなど多面的に子どもに関わることが重要であると考え。 |
| コーディネーター 特別支援教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・お互いの指導目的や対応の理由を理解するためにも連携は不可欠である。保護者対応も両者が足並みをそろえていないと保護者に誤解を与えることにもなるため共通理解が必要である。 ・入学後のことは学校も理解しているが、それ以前の指導や保護者の取り組みなどを事業所に教えていただき児童理解が深まったため引継ぎにも必要性を感じている。ともに研修する機会や一括した引継ぎの機会があるとよいと思っている。 ・江別市は、相談できる機関が多数ある。学校と福祉事業所の連携だけでなく、そこに家庭を巻き込んで、支援の幅を広げていけるように連携していきたいと考える。 ・どの機関も人手不足を感じるので、江別市の規模にあった人員の確保をお願いしたい。 |

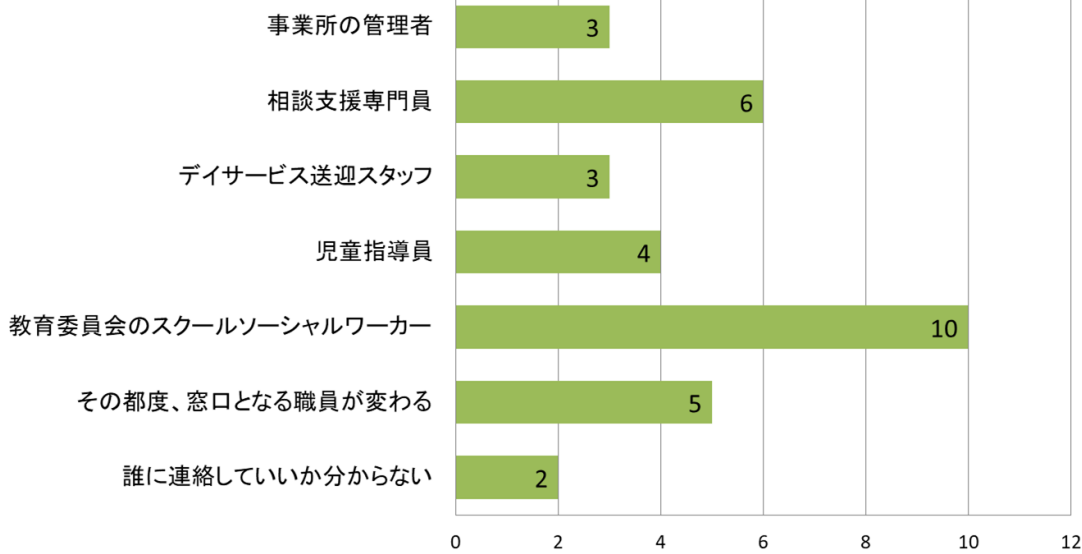
| | |
|-------------------|---|
| <p>特別支援学級担任教諭</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議など開催したり、進行したり、不登校児童の保護者へのアプローチだったり、どこがイニシアティブをとるのが曖昧な場合あって困ることがある。 ・特別支援学級で子どもたちと関わり、有効な支援方法を考えたり、保護者の方々の悩みや不安に寄り添うためには教育と福祉、さらに医療も含めた連携が必要だと切に思うが、連携を図ろうとすればするほど、ケース会議は 18 時以降の開催になってしまう。他市町村であるが、設定時間が勤務時間外で、われわれにとっては常にサービス業務になってしまう。働き方改革と逆行するのが最大のネックである。 ・通常学級で養育困難な家庭の子どもについて、ケース会議を行ったときに、行政側の怠慢が顕著で当事者意識も解決意欲もなく、何ら有効な案が出ないまま、不毛な話し合いになることがしばしばあった。子どものためと思って出席したが、残念な結果に終わり、無力感が残った。結局、子どもを救えず、児童福祉施設で過ごさざるを得なくなった。あのような経験は二度としたくない。 |
| <p>担任教諭 通常学級</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・連携の必要性は強く感じているが、他業務で多忙であり、なかなか時間を作ることができない。 ・それぞれの福祉事業所がどんな支援をしているのか、どのようなケースに対応しているのかが、よく分かっていない。 ・困難を抱える児童や家庭に対して、色々な機関が関わっていくことが重要なので、連携が進むと良いと思う。 ・たくさんの福祉事業者があるが、自分自身どこに関わっているのかよく理解していない。放課後デイの送迎関係以外は、校内のコーディネーターが窓口になっていることが多い。 ・多面的・多角的に児童をとらえるうえでも情報の共有は大切だと感じている(事業所の方の話を聞いて、自分の見ている姿とは違った様子を知ることができてよかった)。また、事業所を利用していない子の中にも困り感のある子はある。そういう児童は担任に全てお任せの状態なので、サポートについて、教育支援課で把握し、体制を整えてほしい(特に最近江別で増えているパキスタンの児童の受け入れについて、教育委員会でサポートや学習支援(内容を含む)の方針や体制を整えてほしい)。 |

アンケート集計結果(職位:教頭)

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

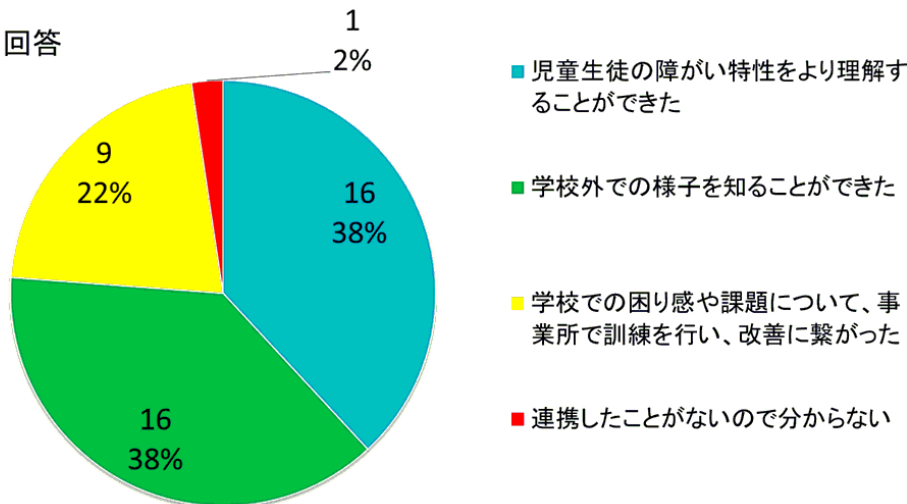
【複数回答可】

33件の回答



設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

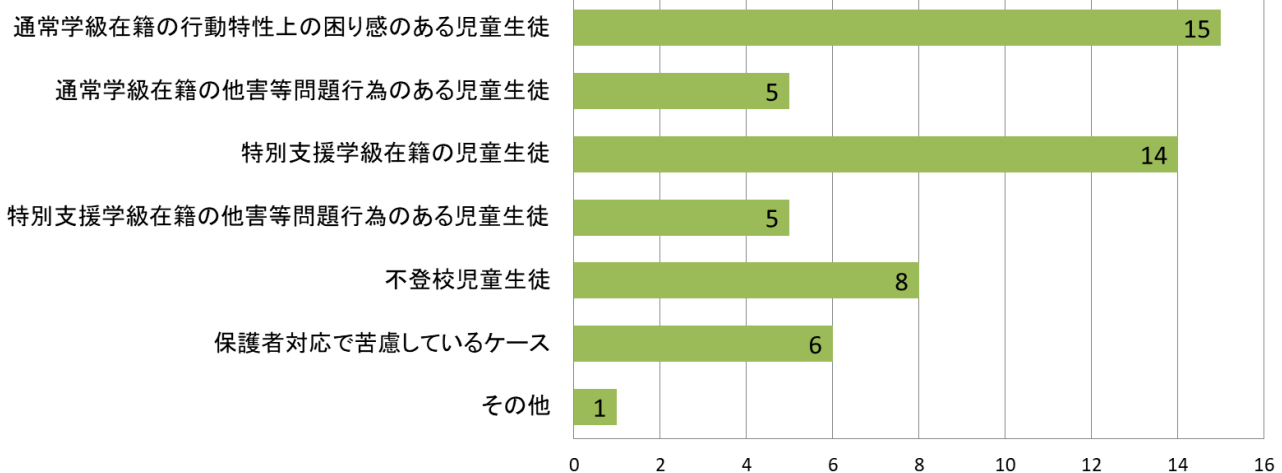
42件の回答



設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？

【複数回答可】

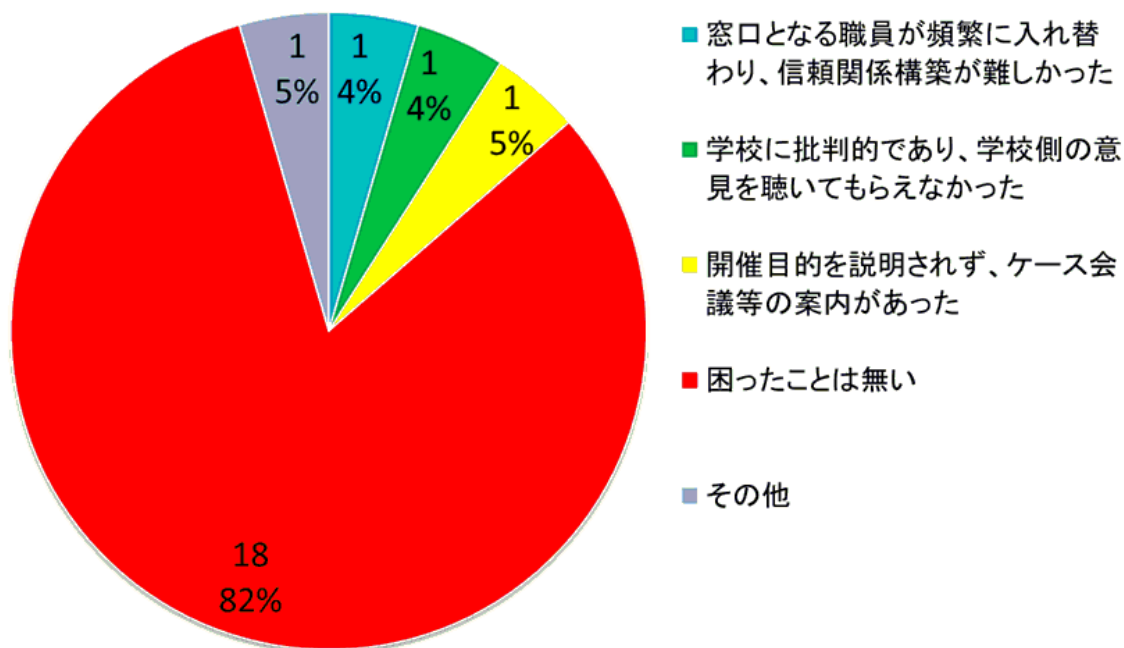
54件の回答



その他 ・放課後デイサービスとの下校時刻の確認

設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

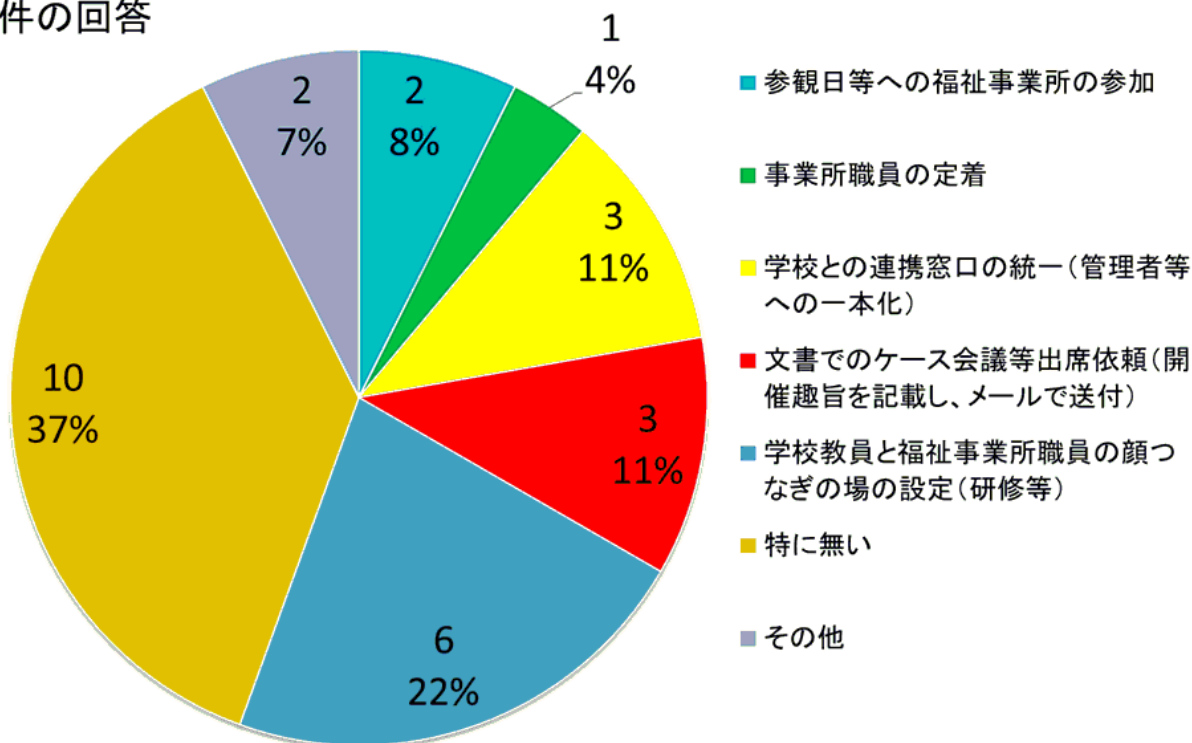
22件の回答



その他 ・対応が必要な児童、保護者、家庭が増加しており、学校は様々な事業所や施設と連携を求められる
 ・時間が圧倒的にない。
 ・毎日のように連携を求められる。

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

27件の回答



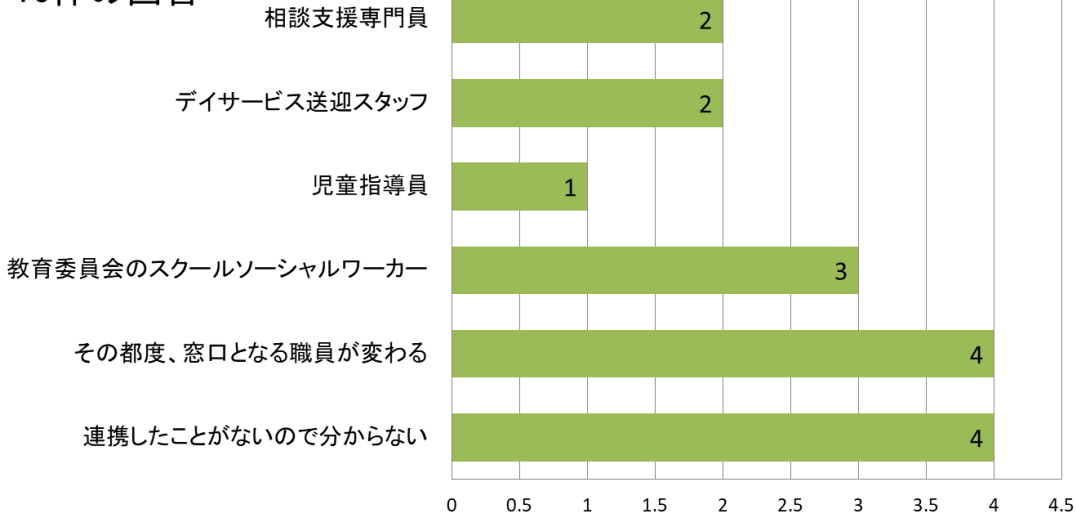
その他 ・学校職員不足。それぞれ打ち合わせや電話、連携会議があり、日程が重なり教育業務ができず、疲弊している。
 ・ケース会議は時間がかかり、時間外対応なので、専門的にやりとりする職ができれば負担が減ると考える。

アンケート集計結果(職位:主幹教諭)

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

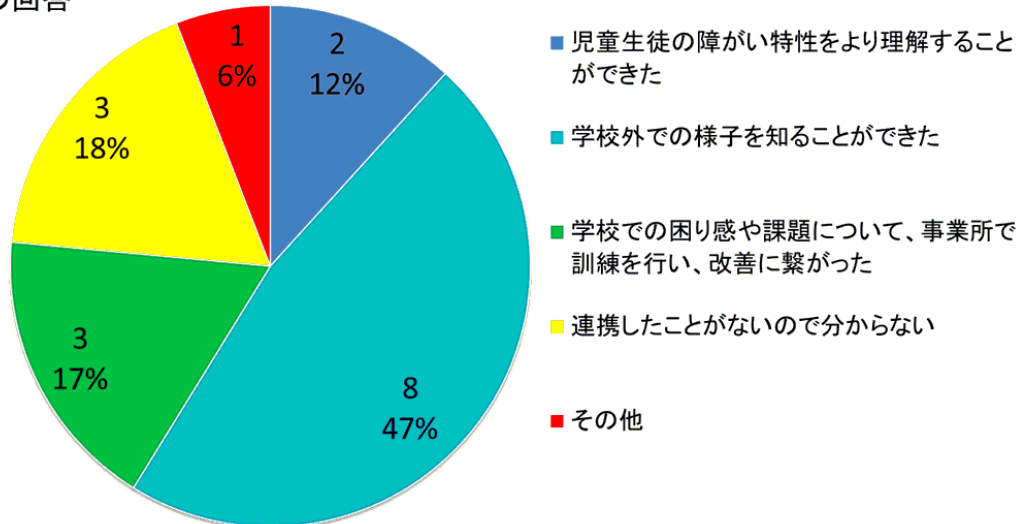
【複数回答可】

16件の回答



設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

17件の回答

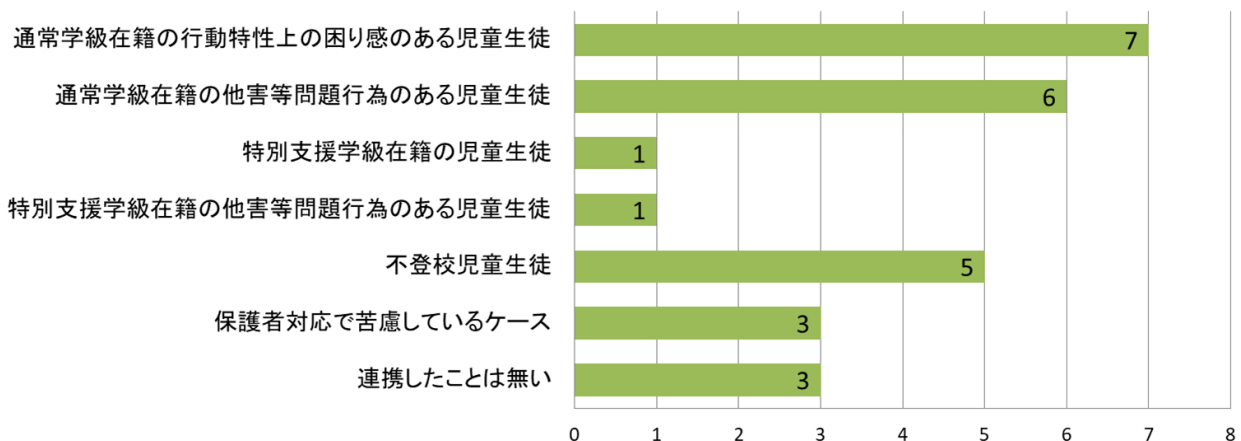


その他 ・第三者的な立場で学校と保護者の間に入っていただき、相談や面談がスムーズに進みやすい

設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？

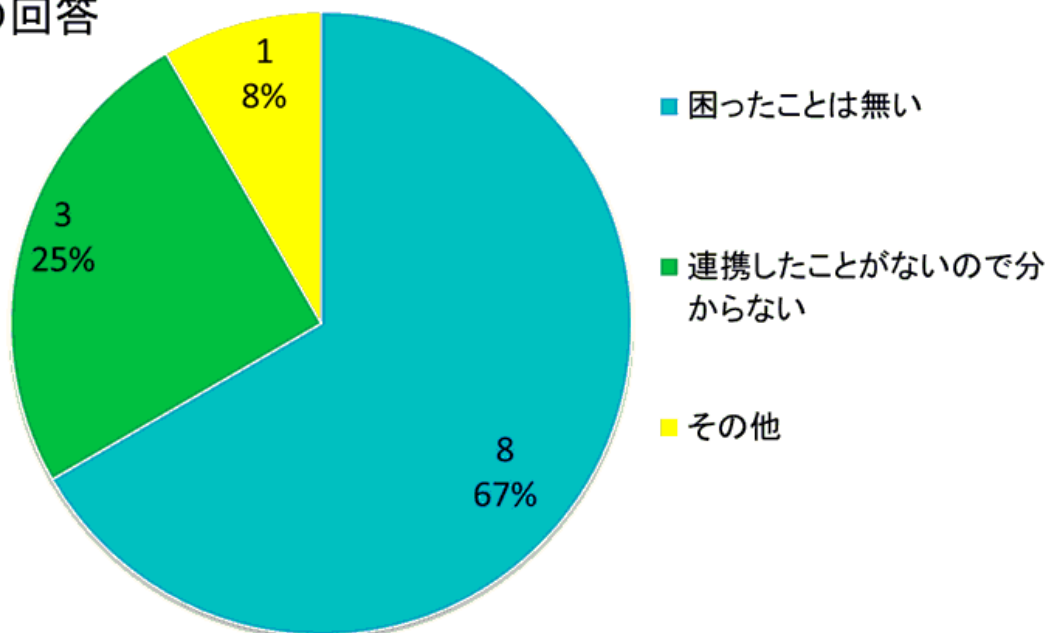
【複数回答可】

26件の回答



設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

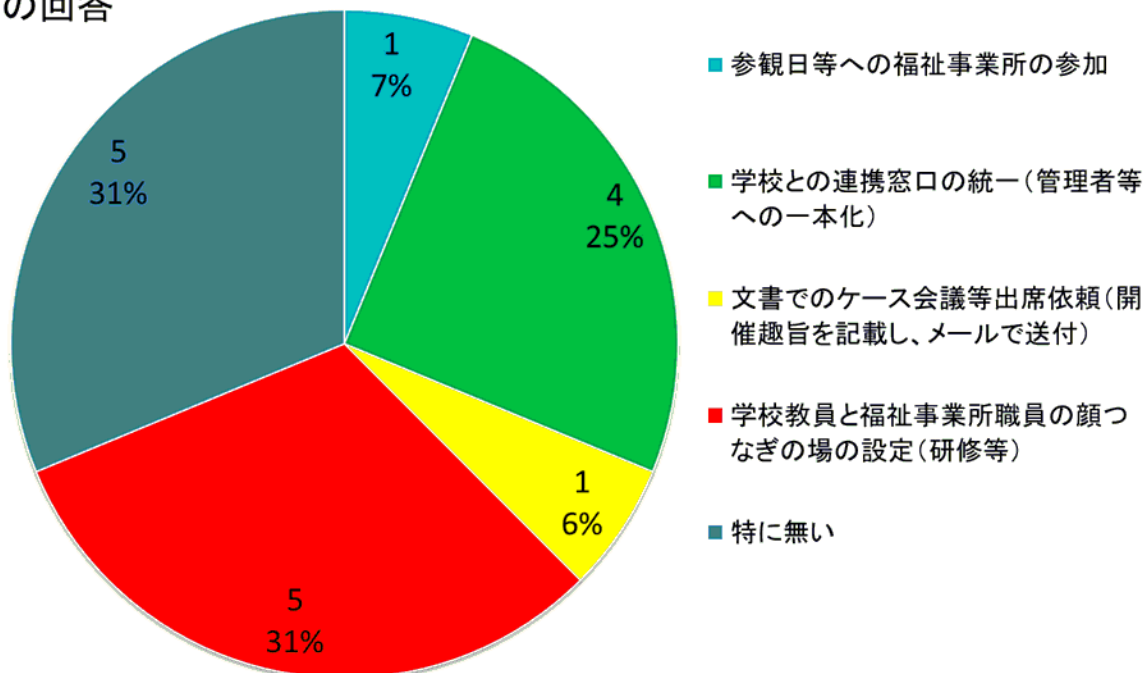
12件の回答



その他 ・多数の事業所から連携を求められ、その対応に追われる。

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

16件の回答

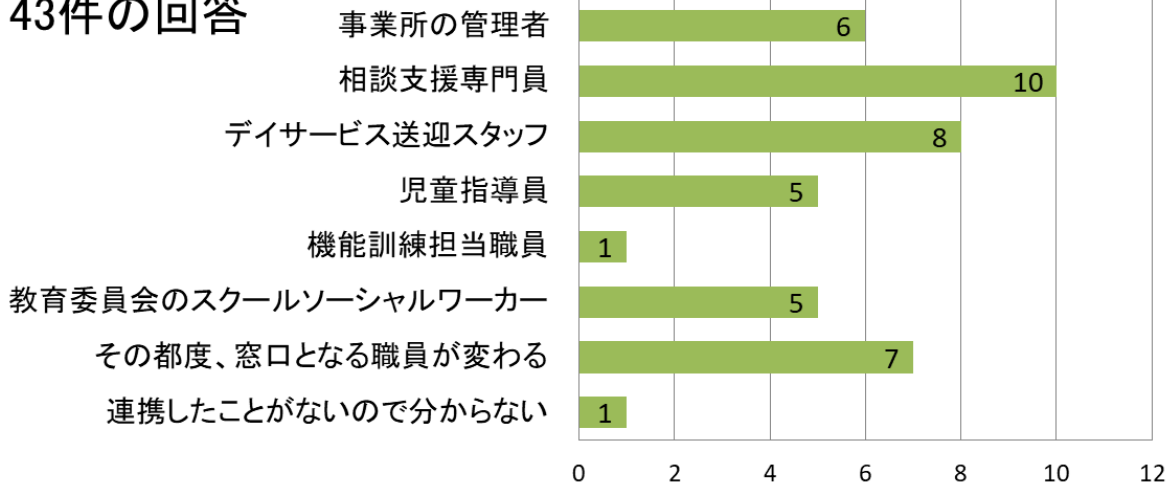


アンケート集計結果(職位:特別支援教育コーディネーター)

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

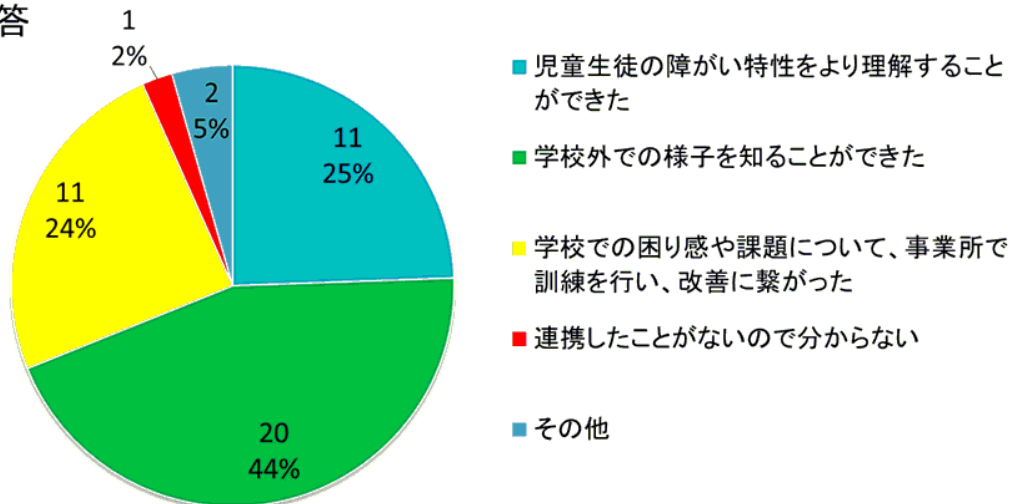
【複数回答可】

43件の回答



設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

45件の回答

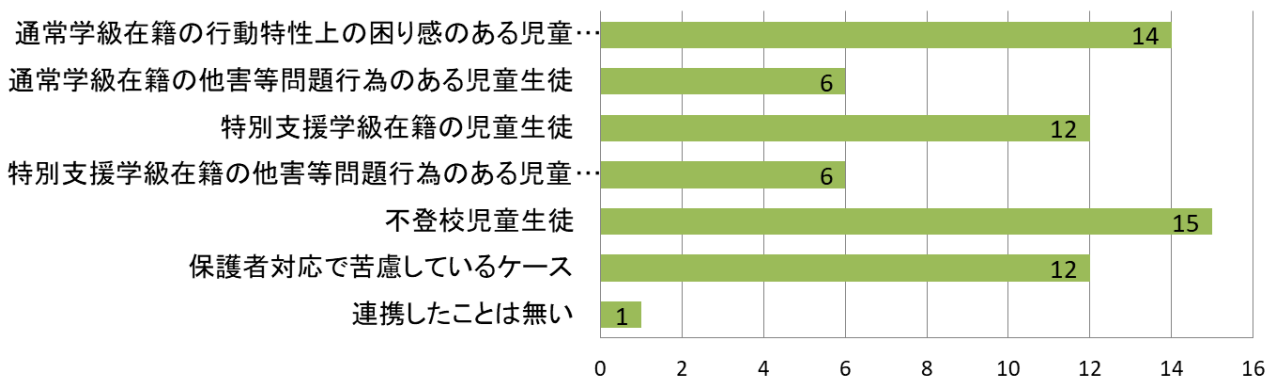


その他 ・支援学級児童、通常学級でデイ利用している児童の、入学前の引継ぎ依頼がデイから数件あり、情報共有ができた。その後、継続利用する中で保護者、デイ担当職員、担任で教育相談を実施したケースもある。
・保護者対応で統一した対応をとることができた。

設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？

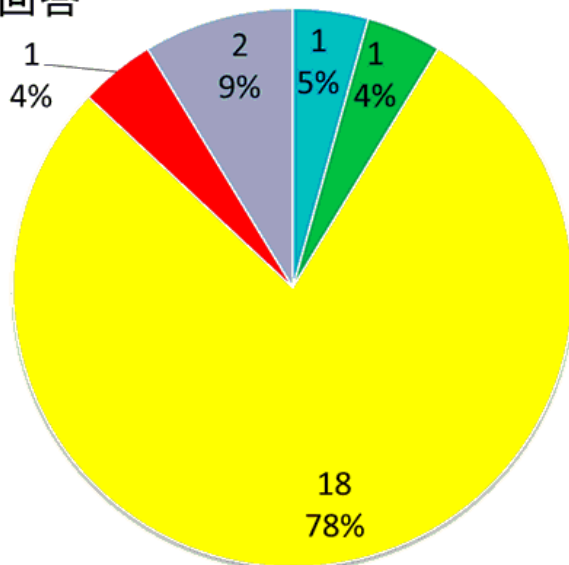
【複数回答可】

66件の回答



設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

23件の回答

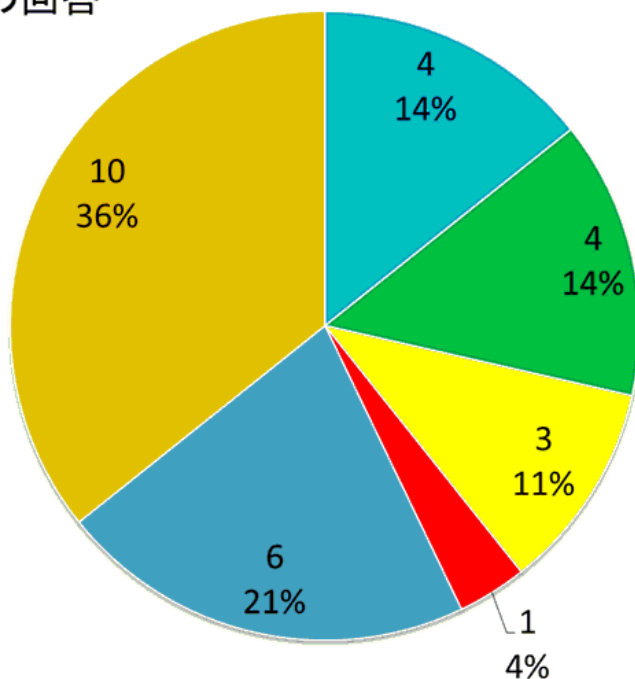


- 窓口となる職員が頻繁に入れ替わり、信頼関係構築が難しかった
- 保護者同意が得られなかったにも関わらず、強引に情報共有を求められた
- 困ったことは無い
- 連携したことがないので分からない
- その他

その他 ・送迎時間にこなくて、児童が困っていた。
 ・放課後デイサービスの送迎の際に話をすると齟齬が生まれることがあったので、管理者への連絡としたことがあった。

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

28件の回答



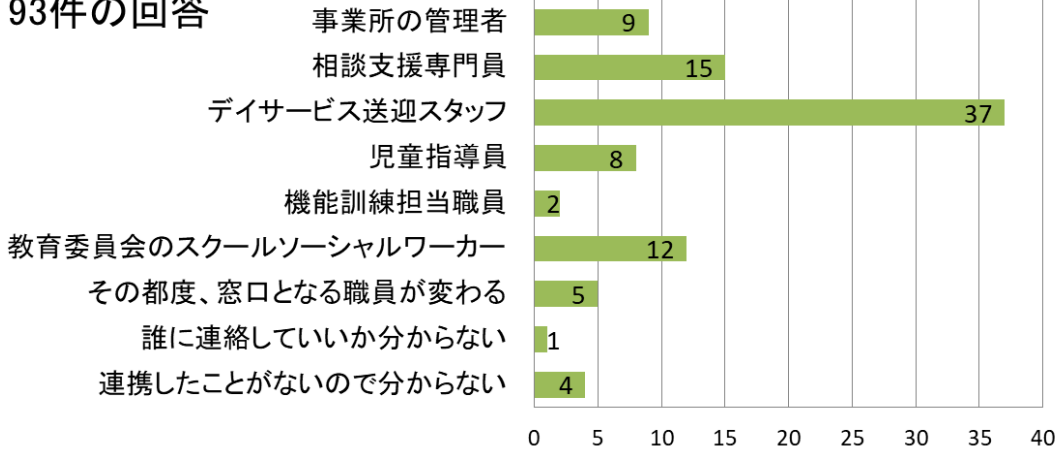
- 参観日等への福祉事業所の参加
- 事業所職員の定着
- 学校との連携窓口の統一(管理者等への一本化)
- 文書でのケース会議等出席依頼(開催趣旨を記載し、メールで送付)
- 学校教員と福祉事業所職員の顔つなぎの場の設定(研修等)
- 特に無い

アンケート集計結果(職位:特別支援学級担任教諭)

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

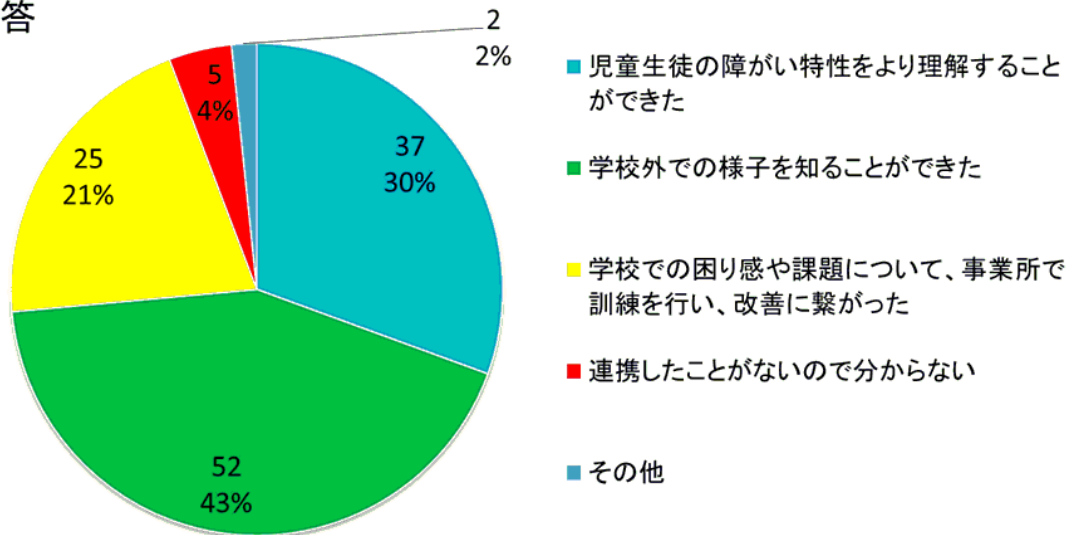
【複数回答可】

93件の回答



設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

121件の回答

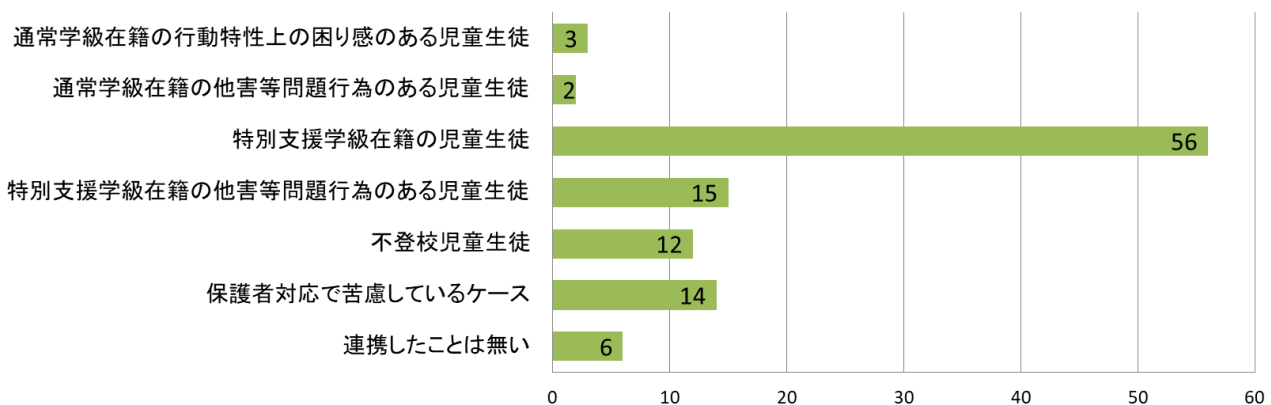


その他 ・多くの人が指導支援にかかわっているのので、児童の指導内容や保護者対応について一人で抱え込まなくてよい
 ・学校外での児童の安全確保が必要な場面で、行政の福祉などと情報共有ができた

設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？

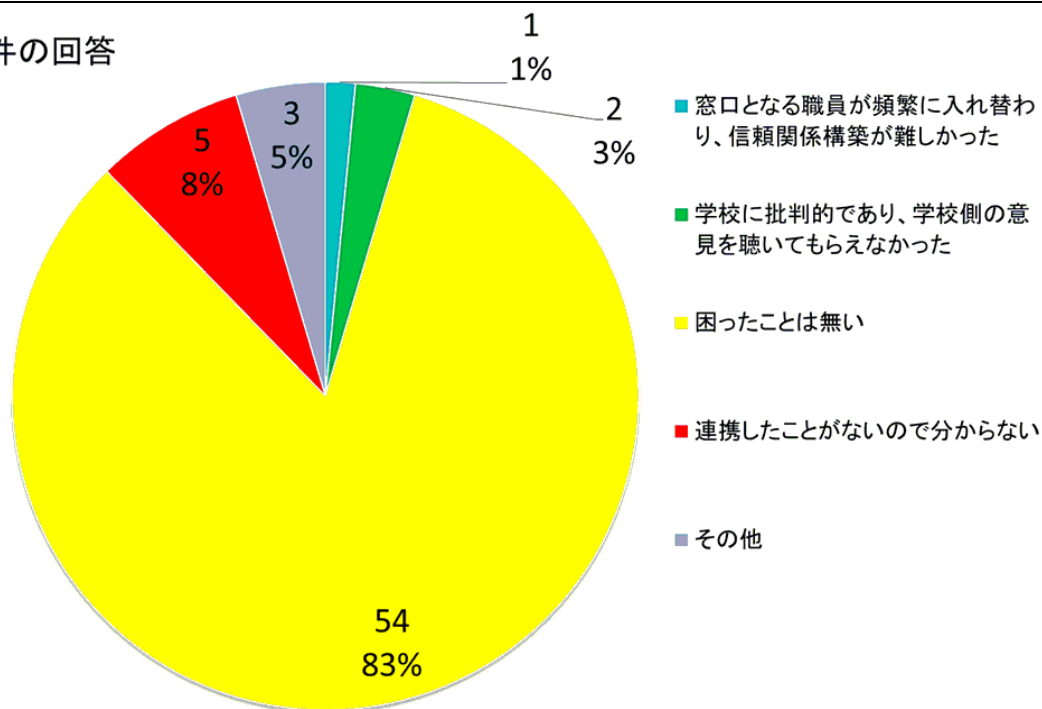
【複数回答可】

108件の回答



設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

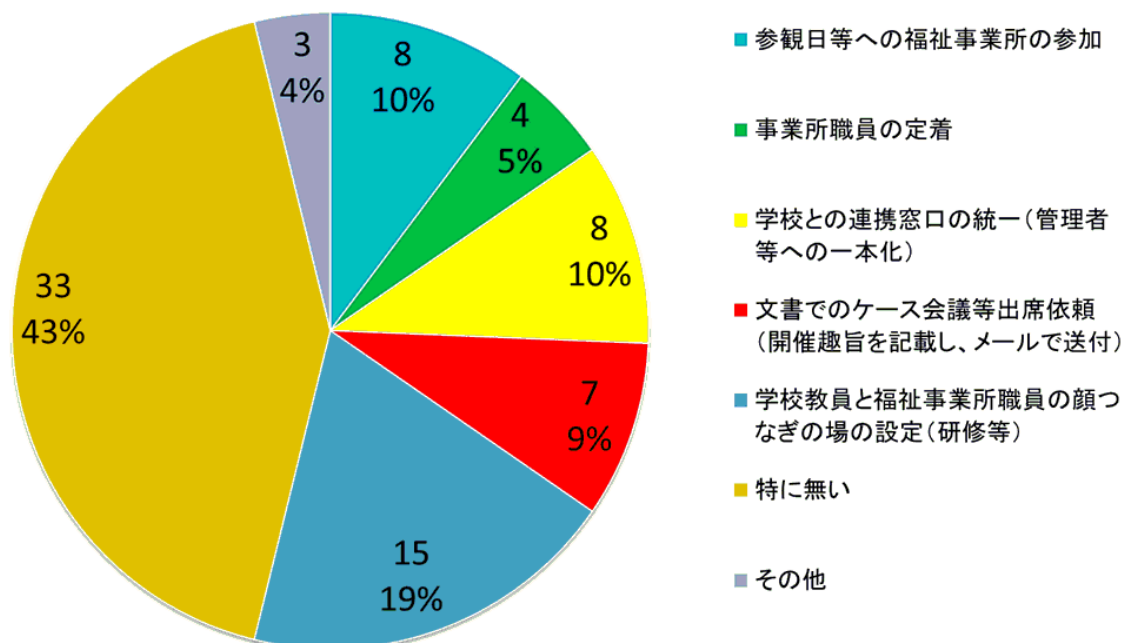
65件の回答



- その他
- ・支援に関する知識等に専門性がなく支援の一貫性や、とらえ方に疑問を感じることもあった。
 - ・送迎時刻が守られずに遅くなることもあった。
 - ・会議日程を決める際、時間割を2週間前から作るので、早めに連絡をもらいたい。
 - ・会議主催がどこになるかで、支援の関わりに差が出る。ケース会議の趣旨に辿り着く前に、時間と労力のみが増え、必要な対応を引き出す前に疲弊してしまう。

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

78件の回答



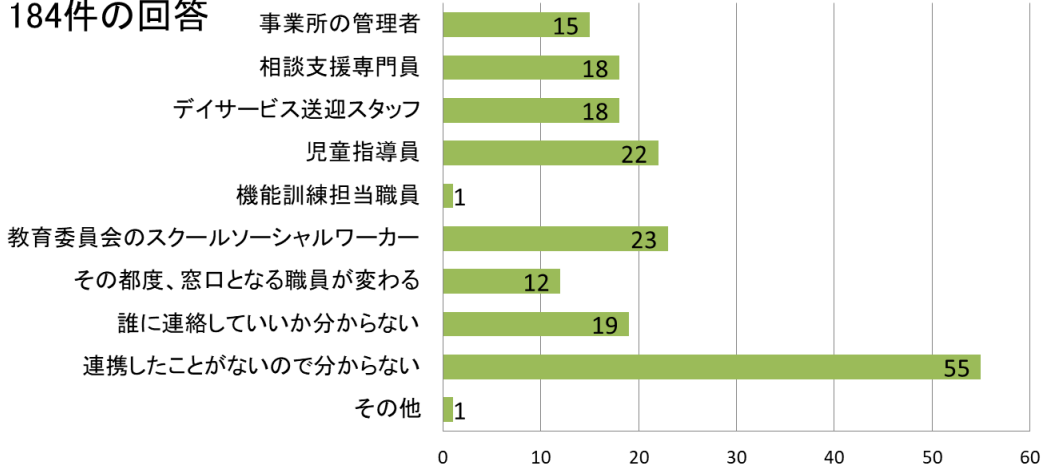
- その他
- ・早めのケース会議日程調整
 - ・教員の事業所見学
 - ・連携の必要性は分かるが、重要度やそれぞれの支援方針が明確化されないと、学校がすべての調整をしていくことになってしまう実態があることも把握してほしい

アンケート集計結果(職位:通常学級担任教諭)

設問5 福祉事業所と連携する際に事業所側の窓口となっている方は誰ですか？

【複数回答可】

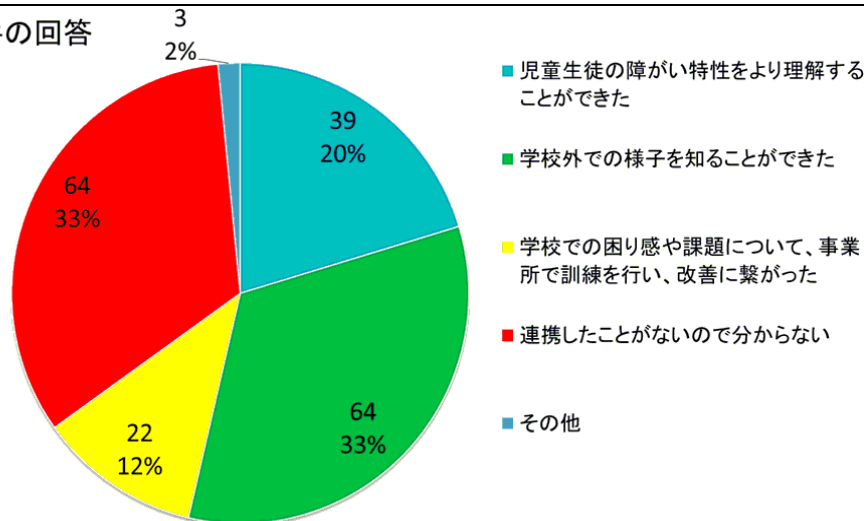
184件の回答



その他・保護者

設問9 福祉事業所と連携して良かったことを教えてください。【複数回答可】

192件の回答



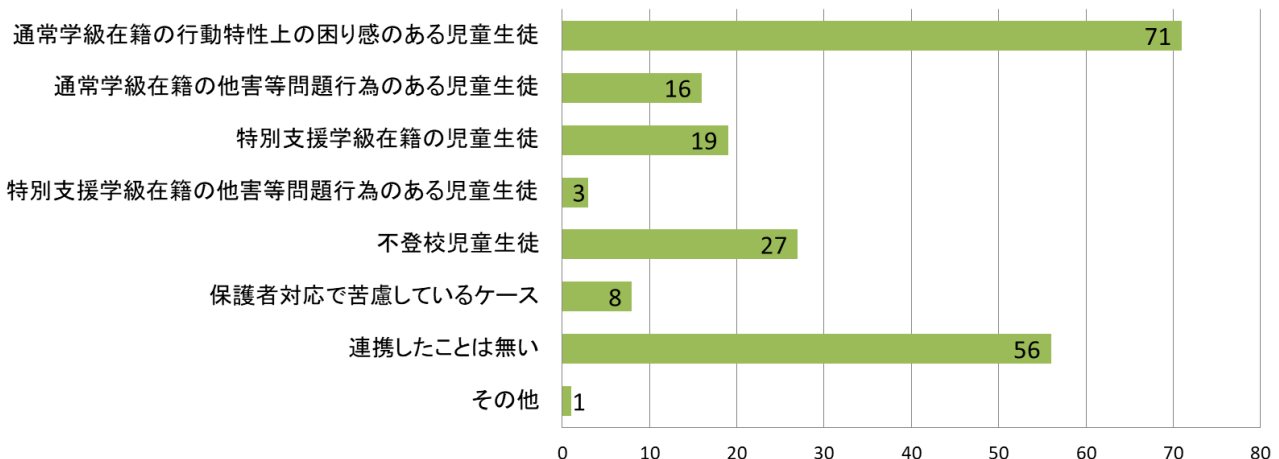
その他・学校からは、言い辛いことを、事業所のほうから保護者へ伝えてもらい、支援方法を変えることができた。

・特にない。

設問10 これまでどのような児童生徒の関係で福祉事業所と連携したことがありますか？

【複数回答可】

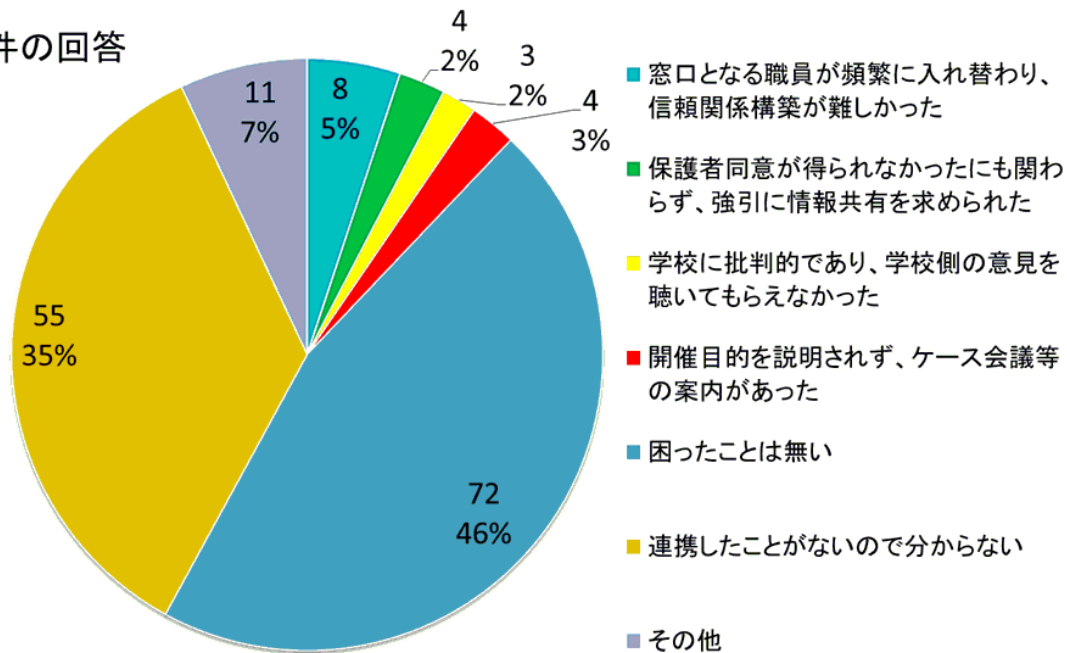
201件の回答



その他・家庭環境が複雑な家庭

設問 11 事業所との連携で困ったことを教えてください。【複数回答可】

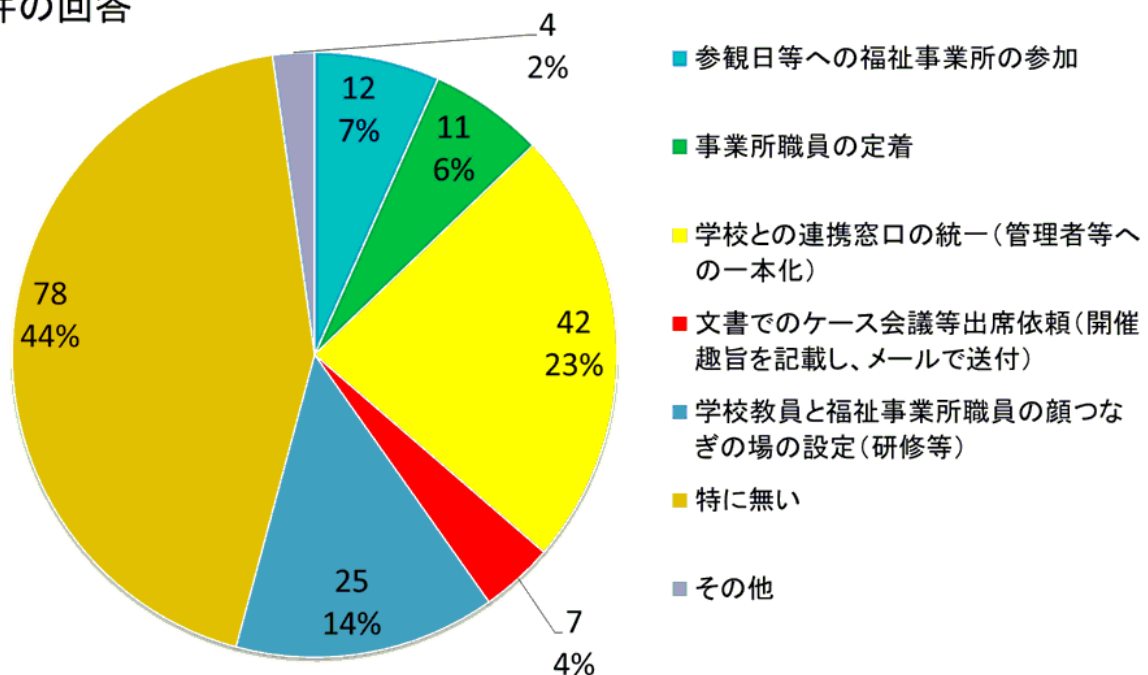
157件の回答



- その他
- ・打ち合わせの時間を勤務時間中に確保するのが難しい
 - ・情報共有後の対応が遅く、保護者が不安になっていた
 - ・学校内の様子を、管理職を通していない事業所に公開してよいか迷いがある
 - ・時間がない中で事業所での困り感を共有させられる
 - ・事業所内で情報共有されておらず、連携がとれなかった。会議で説明したことを、事業所の管理者に伝えなおした。
 - ・送迎時間にこなくて、児童が困っていた
 - ・事業所都合で、頻繁に面談に来るので、必要以上に時間がとられてしまう

設問 12 どのような取り組みがあれば、困ったことが解決できると思いますか？【複数回答可】

179件の回答



- その他
- ・多忙状態の解消
 - ・事前に会議内容などの打ち合わせを持つこと